

学校評価に係るアンケート調査結果 その2

前回の「かすがね」第10号で、調査結果その1として「めざす生徒像」について結果をお知らせしましたので、今回は「その2」として「自分のこと、お子さんのこと、学校全般について」の結果をお知らせします。

(生徒の回答 自分のこと、学校全般)

項目番号	評価内容	全校平均
13	学校の授業は楽しい。	2.87
14	授業中、しっかり考えたりまとめたりするなど集中して取り組んでいる。	3.07
15	学校の授業で学習した内容は理解できる。	3.15
16	テストの結果には満足している。	1.97
17	学力が身につけてきたと実感することがある。	2.89
18	宿題や自学ノートをするのは、家庭学習の習慣化に役立っている。	2.94
19	宿題や自学ノートをするのは、学力向上に役立っている。	3.02
20	提出物をきちんと出すことができる。	3.39
21	夏休みや冬休み等の学習会は、自分の学習に役立っている。	3.16
22	読書を進んで行っている。	2.84
23	学校図書館での授業、図書資料を使って学習することには自信がある。	2.45
24	パソコンやタブレットで学習することや活動することには自信がある。	3.08
25	総合的な学習の時間には、地域の方々と関わりながら積極的に取り組むことができた。	3.36
26	総合的な学習の時間には、地域や外部の方々から多くのことを学ぶことができた。	3.48
27	家庭でのメディア接触時間を守っている。	2.60
28	規則正しい生活習慣(生活リズム)を心がけている。	3.11
29	体育祭や文化祭などの行事で、最後までやり遂げてうれしかったことがある。	3.35
30	自分にはよいところがある。	2.73
31	まわりの友だちが困っていたら助けている。	3.31
32	家の人は自分のことを大切に思ってくれている。	3.50
33	部活動にしっかり取り組んでいる(取り組んでいた)。	3.61
34	学校からの文書は、必ず家の人に見せている。	3.39
35	美都中の生徒同士は、いじめを許さず、温かい人間関係ができている。	3.12
36	進路や将来のことについて、自ら考える学習活動がある。	3.20
37	部活動(自分が所属している部)は、計画的・自主的に活動できている。	3.48
38	先生は、生徒のために生活指導してくれている。	3.30
39	先生は、学力がしっかり身に付くように指導してくれる。	3.60
40	先生は、個別の指導にも応じてくれる。	3.51
41	学校の用具は、点検や管理がきちんと行われている。	3.27
42	学校の用具は、授業に有効に使われている。	3.54
43	学校のコロナウイルス感染症拡大予防対策は十分である。	3.43

《回答の選択肢》

4：そう思う 3：どちらかと言えばそう思う
2：あまりそう思わない 1：そう思わない

平均値のポイント…3.5以上に**みどり色**
3.0未満に**ピンク色**(2.5以下は**赤で斜字**)

コロナ禍...多くの行事や大会が中止や延期、形を変えての開催となりました。まずは、生徒や保護者のみなさんと我々教職員の安全・安心を考えて取り組みましたが、その影響はいろいろなところで出ています。ただ、できることが限られた中で、新しい発想で学校生活を見直すことができ、その視点を生徒たちがもてたことは良かったことではないかと受け止めます。

★〈コロナ対策について〉

「感染症対策・学習保障等による支援事業」により必要なものは順次購入していきました。PTA会費「コロナ対策費」を使って、テントも購入しました。



生徒会委員会活動で3密回避や手洗い、換気呼びかける活動も継続しました。まだしばらくは朝の検温や体調チェックも続けていくことになります。新しい生活様式、ウイズコロナの考え方のもとで学習や生活ができるよう、今後ともご協力よろしくお願ひします。

★〈学習について〉

1学期の休校による学習の遅れは取り戻しましたが、学習形態や内容等の制限あり、十分に学びを深められないこともありましたが、生徒アンケートの39、40の数値は高く出ましたので、その結果に安心したところです。今後も、ねらいの明確化・見通しのもてる授業を常に意識し、授業改善を続けていきたいと思ひます。また、「学びを止めない」という観点から、家庭学習についても充実を図っていきたく思ひます。

(保護者の回答 お子さんのこと、学校全般)

項目番号	評価内容	全校平均
13	お子さんは、学校の授業がわかりやすいと話している。	3.00
14	お子さんは、基礎的・基本的な学力が身につけてきている。	2.78
15	お子さんは、家庭での仕事や手伝いなど進んでやっている。	2.67
16	お子さんは、普段、読書に親しんでいる。	2.22
17	お子さんは、地域や外部の方々から多くのことを学ぼうとしている。	2.50
18	お子さんは、家庭でのメディア接触時間を守っている。	2.28
19	お子さんは、規則正しい生活習慣(生活リズム)を心がけている。	2.65
20	学校は、さまざまな機会を利用して教育目標や方針を伝えている。	3.20
21	学校は、生徒一人ひとりに配慮した生活指導を行っている。	3.25
22	学校は、集団づくりを丁寧に行い、自己肯定感が高まるようにしている。	3.17
23	学校は、生徒が主体的に学べるよう工夫された授業を行っている。	3.12
24	学校は、個に応じた学習支援を行い、学力向上に力を入れている。	3.24
25	学校は、学習状況を適切に評価できるよう、通知票を工夫している。	3.32
26	学校は、明るい挨拶の習慣化に向け、積極的に取り組んでいる。	3.26
27	学校は、地域との関わりを大切にふるさと教育に取り組んでいる。	3.48
28	学校は、部活動の指導を適切に行っている。	3.19
29	学校は、生徒理解に努め、きめ細かく指導支援を行っている。	3.28
30	学校は、保健・安全について管理・指導が適切に行っている。	3.31
31	学校は、健康教育や食育の推進と指導に力を入れている。	3.19
32	学校は、学校施設・設備について、管理が適切に行っている。	3.31
33	学校は、学校の様子をたよりや公式フェイスブックなどで分かりやすく伝えている。	3.35
34	学校は、生徒や保護者からの連絡等に誠意をもって対応している。	3.50
35	PTA活動は、目的をもって計画的に行われている。	3.14
36	全体的に保護者は、学校のPTA活動に積極的に参加している。	2.78
37	学校のコロナウイルス感染症拡大予防対策は十分である。	3.23

3学期に「学びの保障オンライン学習システム」に参画し、保護者のみなさまにも、ご協力いただきましたが、これから「GIGAスクール構想」による一人一台タブレットを使った学習も始まりますので、これまで以上にICT教育の充実を図っていきます。メディアとの適切な付き合い方についても、引き続き、ご家庭でしっかり話し合っていたいただきたいと思います。

★〈活動について〉

29「行事」で大きな達成感があることが分かり、33「部活動」への取組も意識が高く、コロナ禍においても充実した学校生活だと感じている生徒が多くよかったです。キャリアパスポートによる「目標設定→目的意識をもちながらの実施→振り返り」から、互いを肯定できる風土が高まったと考えますが、30「自分にはよいところがある」という項目の数値はまだまだ低いので、自分の良さを意識できるような声かけ、自己肯定感を高める活動を充実させていきたいと考えています。

評価アンケートの自由記述欄に、保護者の方から「こんな時だからこそ、小規模校のメリットを生かしていけたらと思う」というメッセージをいただきました。学習や生活、活動の質の向上を考えながら、美都中学校の強みを生かし、子どもたちの力の育成を図っていきたく思ひます。

来年に向けて…生徒理解に基づく積極的な生徒支援理解の充実を図り、安心して学べる環境作りを基盤に

○新しい生活様式、ウイズコロナの考え方のもと、生徒が見通しをもって積極的に取り組める授業の構築、自学を中心とした家庭学習の時間(量)と内容(質)の向上を図ります

- ・ICT教育の充実とGIGAスクール構想への対応に力を入れます。
- ・授業改善を継続させ、わかる授業をめざします。
- ・授業や定期テスト・小テストにつながる家庭学習になるよう自学ノートへの取組に力を入れます。
- ・生徒の実態に応じたきめ細かな指導・支援を継続します。

○自分のよさを意識し、自己肯定感、自己有用感を高められる諸活動の計画を考えます

- ・「オリバラ教育」での今年度の成果を踏まえ、今後も共生社会の実現をめざし、SDGsの視点を大切にして各活動を見直します。
- ・ふるさと教育、人権教育にも力を入れ、「地域ボランティア活動」の充実を図ります。
- ・「キャリアパスポート」の有効利用を考えながら、キャリア教育に力を入れます。